

令和7年度 第3回学校運営協議会 会議録（要点記録）

令和8年2月6日

- 1 開催日時 令和8年2月6日（金） 午後1時30分から午後3時15分まで
- 2 開催場所 浜松市立江南中学校 会議室
- 3 出席委員 大石 亨志、池田 澄子、鈴木 美佐男、稲鶴 久美子、山本 久美子
- 4 欠席委員 井村 元子、小澤 和男、鈴木 尊子、西尾 進治、
- 5 オブザーバー 徳田 純一（五島協働センター）
- 6 学 校 横原 昇司（校長）、牧野 貴宏（教頭）、小枝 善憲（教務主任）、川上 恭子（CSディレクター）
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 川上 恭子
- 9 議長の選出 池田会長が、本日の議長を務めることを申し出、全員異議なくこれを承認した。
- 10 協議事項
  - （1） 令和7年度 学校評価報告書について
  - （2） 令和7年度 学校運営協議会自己評価表について
  - （3） 令和8年度 江南中学校教育方針について
- 11 会議記録

司会の牧野から、委員総数9人のうち5人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）令和7年度 学校評価報告書について

教務主任小枝教員より資料に基づき説明。

現在、生徒たちの家庭での時間はどれくらいか（鈴木美委員）→塾の時間にもよる。遅い時間帯の日は帰宅後に自宅学習の時間は設けにくい。（山本委員）

3年生の先生方を中心に自主学習の時間を作ってくれているのは、非常にありがたい。（山本委員）わが子は、自宅で先生の悪口を言ったことがない。先生方と生徒たち関係が良好であることがよくわかる。（山本委員）

本当にいい学校だということを小学生の早いうちに交流を含め知らせてほしい。（稲鶴委員）→学区の小学校から当校への入学の割合が少しづつ増えてきている。じわじわと良さが伝わってきていると推察する。（校長）

コース別の授業があって、放課後教室もあり、塾に行って、帰ってきてまた勉強、大変そう

だなぁと思うのだがどうか。(大石委員)

→1,2年生はうまくいかなかった。ボトムの子がわからなくてもいいと投げやりになってしまい、途中からクラス別に戻した。3年生はうまくいった。

英語に関しては、外国籍の生徒の強みを生かす点ではコース別はいいのではないかと考える。(校長)

#### (2)令和7年度 学校運営協議会自己評価表について

委員から提出された報告書をまとめたものを教頭より説明し、あわせて会長より委員に向け意見を求めた。

特に意見はなく、こちらで提出する。

#### (3)令和8年度 江南中学校教育方針について

校長より資料を提示し、制服の変更案を説明。ジェンダーの問題もあり全国のブレザー化の流れに乗り、50周年を機に変更したいと考えている。

校長よりR8 グランドデザインに基づき、次年度の教育目標を説明。来年度は「基礎学力向上」を最重要課題としたい。資料内の◎部を詳しく説明。東京都の小山田南小を参考にした取り組みを検討している。また来年度のこの場で学力の伸びを報告したい。

地域で考えると、お年寄りを行事に招待をしてほしい。盗撮などを心配する気持ちもわかるが、知る限りそのような人物はいない。老人会などの括りにするのか、お父さんだけという括りもいい、自治会に直接何名ほどという声かけもよいと思う。とにかく学校に人を呼んでほしい。怪しい人物がいたらそれは自治会が対処する。老人クラブは自治会に言えば伝わる。(鈴木美委員)

入場券がなければ入れないとすれば、怪しい人物を防げるのではないか。入場券に町名と名前を書いて提示すればよいのではないか(山本委員)

各自治会に何名くらいと言ってもらえれば、対応可能である。最初に人数が少ないと次回から来なくなるので、最初こそ大人数のほうが良いと思う。(鈴木美委員)

地域探検の授業で江南中に来てもらってもどうか。(鈴木美委員)

人数を増やす、規模を大きくするには限界がある。他校から見て江南中がうらやましいと思ってもらえるようにしたい。(校長)